

# 平成 22 年度事業報告

## 1. はじめに

本学園は、昭和 2 年の「島津リフトン技術講習所」の設立以来、一貫して変わらぬ建学の精神「品性を陶冶(とうや)し有為(うい)の技術者を養成するを以て目的とす」のもと、時代の要求に沿う高度な技術を修得した診療放射線技師の輩出をしてきた。これらの実績を踏まえ、さらなる教育研究の質を向上させるべく短期大学から四年制大学への改組転換を決定し、京都医療科学大学を開学した。島津学園創設 80 周年の記念すべき年に開学した京都医療科学大学は、基本理念を「医療科学に関する高度の知識及び科学技術について教授・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成する」と定め、設置計画を粛々と実行してきた。京都医療科学大学開学 4 年目である平成 22 年度の事業の報告を下記におこなう。なお、京都医療技術短期大学は、すべての就学生が卒業したので、閉校の手続に入る。

## 2. 法人の沿革

昭和 2 年 9 月	島津リフトン技術講習所創立(各種学校)。修業期間 6 ヶ月。入学定員 20 名。
昭和 6 年 10 月	修業期間を 9 ヶ月に延長。入学定員を 25 名に増員。
昭和 10 年 2 月	校名を「リフトン技術専修学校」と改称。修学期間を 1 年に延長。入学定員を 30 名に増員。
昭和 21 年 4 月	入学定員を 50 名に増員。
昭和 27 年 4 月	修学期間を 2 年に延長。総定員を 100 名に増員。
昭和 44 年 4 月	修学期間を 3 年に延長。総定員を 150 名に増員。
昭和 45 年 4 月	校名を「京都放射線技術専門学校」と改称。
昭和 52 年 11 月	学校法人「京都放射線学園」設立。各種学校を専修学校に変更。
昭和 58 年 4 月	校名を「京都医療技術専門学校」と改称。法人名称を「京都島津医療技術学園」と改称。
昭和 62 年 2 月	短期大学設立準備室を開設。
昭和 63 年 12 月	「京都医療技術短期大学」の設置認可。京都府知事所轄から文部大臣所轄に組織変更認可
平成 元年 4 月	「京都医療技術短期大学」開学。
平成 3 年 8 月	「京都医療技術専門学校」を廃止。法人名称を「島津学園」と改称
平成 17 年 4 月	四年制大学開設準備室を設置
平成 18 年 4 月	「京都医療科学大学」設置認可申請
平成 18 年 11 月	「京都医療科学大学」設置認可
平成 19 年 4 月	「京都医療科学大学」開学

### 3. 建学の精神

本学の源流は1927年(昭和2年)にわが国最初のレントゲン技師教育施設として開設された、「島津レントゲン技術講習所」に遡る。当時はレントゲン博士によるX線線の発見から32年目に当たるが、わが国での放射線医学は実に未熟な時代であった。しかし、この頃から診療用X線装置の開発と改良によって「レントゲンなくして医療なし」という言葉で裏付けされたように、全国各地の医療機関にX線装置の設置が急速に広がっていった。しかし、X線を扱う専門的知識と技術を有する技術者は極めて少なく、X線装置の需要増加には到底対応できるものではなかった。そこで、医学界からの強い要望を受け、X線取扱技術者の養成を急速にすすめる必要があった。

このような時代背景を受け、1927年、当時の島津製作所社長であった島津源蔵は、私立学校令に基づいた京都府認可による「島津レントゲン技術講習所」を設立した。この時、島津源蔵は建学の精神を次のように述べている。「本所はレントゲン学に関する技術を教授するとともに、品性を陶冶し有為の技術者を養成するを以て目的とす」。

この建学の精神を受けて、島津学園の設置する学校・大学の建学の精神は「品性を陶冶(とうや)し有為(うい)の技術者を養成するを以て目的とする」と一貫して定められ、今日においても受け継がれている。この建学の精神を背景に、京都医療科学大学では、この流れを確実に受け止め、さらに飛躍することを期して、「医療科学に関する高度の知識及び科学技術について教授・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成する」を基本理念として定めている。

### 4. 法人の概要

#### (1)設置する学校

設置する学校	学部	学科	修学年限	入学定員	収容定員
京都医療技術短期大学 (平成19年度から募集停止)		診療放射線技術 学科	3年	80名	240名
京都医療科学大学 (平成19年4月開学)	医療科学部	放射線技術学科	4年	80名	320名

#### (2)理事長

服部重彦(平成21年12月4日就任)

#### (3)役員

理事	服部重彦	理事長
	廣瀬佳治	常務理事
	高橋 隆	学長理事
	吉川敏一	
	西村恒彦	
	中原俊隆	
	富樫かおり	
	中本 晃	

監事 大川雅司  
福嶋忠好

	理事 (人)	監事 (人)	評議員 (人)
平成 22 年 4 月 1 日	8	2	17
平成 23 年 3 月 31 日	8	2	17
増減( 減)	0	0	0

#### (4)規程類の整備状況

##### 1)新規制定(主なもの)

- ・ 学校法人島津学園公益通報に関する規程
- ・ 学校法人島津学園育児・介護休業等に関する規程
- ・ 京都医療科学大学単位認定細則

##### 2)改訂した規程(主なもの)

- ・ 京都医療科学大学学則
- ・ 学校法人島津学園職員給与規程
- ・ 京都医療科学大学学生の表彰に関する規程

#### (5)理事会で決定した重要事項

- ・ 平成 21 年度事業報告
- ・ 平成 21 年度収支決算
- ・ 平成 21 年度財産目録
- ・ 平成 22 年度第 1 次補正予算
- ・ 平成 22 年度第 2 次補正予算
- ・ 平成 22 年度第 3 次補正予算
- ・ 京都医療科学大学学則改訂
- ・ 京都医療科学大学学長の選任
- ・ 教育研究環境整備等目的とする寄附募集
- ・ 京都医療技術短期大学の廃止
- ・ 平成 23 年度事業計画
- ・ 平成 23 年度当初予算

## 5. 京都医療技術短期大学の概要

### (1)学長

高橋 隆

### (2)学生数などの状況

1)平成 21 年度卒業生就職状況

単位: 人

21 年度 卒業生数	国家試験合 格者数	進学者数	就職者数						国家試験合 格者の内 未就職者数	
			大学附 属病院	国公立 病院	準公立 病院	私立病 院	企業付 属病院	予防医 学施設		企業
38	33	1	31						1*	
			1	2	3	20	1	4		0

\*未就職者の 1 名は病気治療に専念するため。

2)平成 22 年度学生数

平成 22 年 5 月 1 日現在 単位:人

学年	男子	女子	計
1 年	-	-	-
2 年	-	-	-
3 年	10	2	12
合計	10	2	12

3)平成 22 年度卒業生数及び国家試験合格者数

22 年度卒業生数	国家試験合格者数
12 名 (男子 10 名、女子 2 名)	1 名(男子 1 名、女子 0 名)

### (3)平成 22 年度新入学生募集

平成 19 年度募集停止

### (4)教学活動

総合演習単位未取得者の補講及び再履修指導。

### (5)学生支援活動

診療放射線技師国家試験対策特別補講

2 月

### (6)学生生活

1)学長杯スポーツ大会:4 月 22 日に開催。京都医療科学大学新入生歓迎バレー大会に参加。

2)学園祭(大瑠璃祭):10 月 23 日に開催。

3)クリスマス会: 12 月 17 日に開催。

## 6. 京都医療科学大学の概要

### (1) 学長

高橋 隆

### (2) 学生数などの状況

平成 22 年度学生数 平成 22 年 5 月 1 日現在 単位: 名

学年	男子	女子	計
1 年	75	33	108
2 年	68	35	103
3 年	52	18	70
4 年	41	22	63
合計	236	108	344

### (3) 平成 22 年度卒業生数及び国家試験合格者数

22 年度卒業生数	国家試験合格者数	国試合格者のうち就職内定者 (平成 23 年 3 月 31 日現在)
56 名 (男子 38 名、女子 18 名)	50 名 (男子 33 名、女子 17 名)	45 名 (男 29 名、女 16 名)

### (4) 教職員の概要(全教職員は京都医療技術短期大学教職員を兼務)

#### 1) 教職員数の増減

単位: 人

	名誉学長	名誉教授	学長	教授	准教授	講師	助教	非常勤 講師	事務職員(嘱 託職員含む)
平成 22 年 4 月 1 日	0	0	1	12	2	4	2	17	14
平成 23 年 3 月 31 日	0	0	1	12	2	4	2	17	14
増減 ( 減)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2) 退職者数 平成 23 年 3 月 31 日付 4 名 (定年退職者 2 名、自己都合退職者 1 名  
任期満了 1 名)

3) 就任教員数 平成 23 年 4 月 1 日付 4 名

### (5) 平成 23 年度入学試験実施状況

年度	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	競争倍率
平成 23 年度	256 名(女 71 名)	252 名(女 72 名)	117 名(女 37 名)	95 名(女 28 名)	2.15 倍

### (6) 教学活動

#### 1) 教育実施状況

科目区分	必修/選択/自由	1 年	2 年	3 年	4 年	卒業に必要な取得単 位数
教養教育科目 科学的思考の基礎	必修単位数	10				10
	自由単位数	6				—

教養教育科目 人間と生活	必修単位数	1				1
	選択単位数	14				4
教養教育科目 外国語	必修単位数	4	1	2	1	8
	自由単位数		4			—
専門基礎科目 医学的基礎	必修単位数	8	7	6		21
専門基礎科目 理工学的基礎及び 放射線科学の基礎	必修単位数	5	14	1		20
専門科目 診療画像技術学	必修単位数		12	9		21
	選択単位数			2		*2
専門科目 核医学検査技術学	必修単位数			6		6
	選択単位数				1	*1
専門科目 放射線治療技術学	必修単位数		2	4		6
	選択単位数				1	*1
専門科目 医用画像情報学	必修単位数		3	3		6
	選択単位数			1		*1
専門科目 放射線安全管理学	必修単位数			4	1	5
	選択単位数				1	*1
専門科目 臨床実習	必修単位数		1	1	8	10
総合科目	必修単位数				6	6

<備考>1.講義は、15時間又は30時間が1単位  
 2.実験、実習は45時間が1単位。

2)臨床実習(2年次)

2月4日~2月10日に、5)項臨床実習受入施設にて実施。

3)臨床実習(3年次)

2月14日~2月18日に、5)項臨床実習受入施設にて実施。

4)臨床実習(4年次)

8月30日~10月29日に、5)項臨床実習受入施設にて実施

5)臨床実習受入施設

臨床実習受入れ施設名 受入れ期間

施設名	受入れ期間
京都大学医学部附属病院	2年生 68名 2月4日~10日 診療画像技術学臨床実習 I
京都府立医科大学附属病院	
滋賀医科大学医学部附属病院	
京都市立病院	3年生 60名 2月14日~18日 診療画像技術学臨床実習 II
京都第一赤十字病院	
京都第二赤十字病院	
(独立行政法人)国立病院機構京都医療センター	4年生 63名 8月30日~10月29日 診療画像技術学臨床実習 III
(社会福祉法人)京都桂病院	
三菱京都病院	
宇治徳洲会病院	核医学検査技術学臨床実習 放射線治療技術学臨床実習

臨床実習科目

- 診療画像技術学・核医学検査技術学・放射線治療技術学

## 6)平成 22 年度臨床教授など 選任状況

単位: 人

	臨床教授	臨床准教授	臨床講師	計
新任	1	3	6	10
再任	8	11	15	34
計	9	14	21	44

## (7)学生支援活動

新入学生オリエンテーションの実施	4月
交通安全講習会	4月
社会保険制度について説明会	4月
防犯講習会、薬物乱用防止講習会	4月
消費者教育講座	4月
日本学生支援機構奨学金説明会	4月
ホールの開催	適宜開催

## (8)学生生活

## 1)課外活動

8クラブが登録され、学生による自主活動を実施。

## 2)学長杯スポーツ大会

4月22日に開催。新入生歓迎バレー大会も実施。

## 3)学園祭(大瑠璃祭)

10月23日に開催。

## 4)近畿地区診療放射線技師教育施設学生体育大会:10月6日に開催。学生143名が参加。

## 5)クリスマス会

12月17日に開催。

## 7. 奨学金給付/貸与状況・成績優秀者表彰

## 1)京都医療科学大学奨学金給付状況:応募者 48名

給付額	人数
30万円	1名
20万円	4名
10万円	8名
5万円	2名
合計 200万円	15名

## 2)日本学生支援機構奨学生数

第1種(無利子貸与)	第2種(有利子貸与)	合計
30名	124名	154名

### 3)その他奨学金

主催団体名	種類	利用者
(財)山口県ひとづくり財団	貸与	2名
(財)宮崎県奨学会	貸与	2名
砺波市奨学資金	貸与	1名

### 4)成績優秀者表彰

4年生 3名 計10万円

## 8. 研究活動

### (1)平成22年度科学研究費補助金について

採択された件数 <基盤(C)>	0件
継続件数 <基盤(C)>	1件
今年度申請件数 <基盤(C)4件、基盤(B)1件 >	5件

直接経費

単位:千円

テーマ	平成20年	平成21年	平成22年	合計(総額)
胸部類似差分画像を用いた肺癌の検出および良悪性識別システムの開発に関する研究	1,200	1,500	800	3,500

### (2)その他

民間企業との共同研究

1件

## 9. 寄付金などの状況

### (1)寄附の状況

寄附の種類	金額、物件など	寄贈者
現物の寄附	図書 365冊	個人8名様
	模擬病変ファントム 1台	科研費購入機器の寄贈
	椅子 2台	保護者会様
	木製ベンチ 1台	保護者会様
	卓球台 2台	保護者会様
	リズム時計 2台	保護者会様
	傘滴取り器 2台	保護者会様
	電動空気入れ 1台	保護者会様

## 10. 京都医療科学大学設置履行状況

### (1)完成年度として、文部科学省の現地調査を受審し、次の留意事項の伝達があった。

1)法人関係:理事会・評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。

持ち回り決裁により決議された事項については、今後正式に開催された理事会により追認を行うこと。

- 京都医療科学大学の設置に伴い整備が必要な諸規程を計画どおり整備すること。
- 2) 教学関係:ファカティ・デ・イ・ロップメント(FD)について、情報収集を行うなどの取組は行われているが、教職員が一体となった組織的な取組みとはなっていないため、組織的な取組みを推進し、大学独自のFD活動の充実に努めること。

## (2)留意事項の実施状況

(1)-1) に関しては、12月理事会にて追認した。1) に関しては、特に必要と指摘された公益通報者の保護に関する規程は制定した。その他規程については、必要性の洗い出しを行い、次年度以降に順次制定していく予定である。

(1)-2)に関しては、FD委員会を組織し外部情報を収集し教員に発信するとともに、授業評価のアンケートを実施してきたが、個々の教員の取組が主であり、アンケート結果のフィードバックも適時性を欠いていたことなどを指摘されたものである。FD委員会では、これら指摘事項を再確認し、組織的な取組に近づけるべく、次の提案をすることから始めることにした。

FD活動の目的は、学生の質を向上することにある。

上記目的を達成するために、各授業科目の理解度を上げることが重要である。そのための授業方法の改善を図る。

各教員の自主的な教授法の工夫を提供し、全教員で共有する。

授業アンケートは、不真面目な記入もあることから、記名式とし、出席カードの取り扱いをすることにより回収率を上げる。

授業アンケートの質問項目を工夫し、課題を抽出できるように改善する。

これらの実施は来年度からであるが、FD活動の最終ゴールである、学生の質の向上に向けて、各委員会組織と連携しながら出来ることから実行していく予定である。

また、教務委員会を中心にカリキュラムの改善も実施され、その一環としてシラバスの充実が取り組まれており、次年度から新たなシラバスの様式にて学生に開示することになっている。それと、教務委員会では、基礎科目である、物理学などについて新入生を2クラスに分割し、クラスごとに授業を行う授業編成も計画しており、一部教員の負担増はあるものの、FD活動の目的である学生の質の向上に向けて、FD委員会と連携した教育実践の取組みの端緒が見えてきた。

### (3)在学生の状況

平成23年3月31日現在（進級判定及び入学許可後） 単位:人

入学年度	入学定員	入学者数	在学者数															卒業者			退学者		
			1年			2年			3年			4年			小計			累計			累計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
19年度	80	96	0	0	0	0	0	0	6	1	7	17	3	20	23	4	27	36	20	56	9	4	13
20年度	80	92	0	0	0	4	1	5	16	5	21	36	16	52	56	22	78	0	0	0	10	4	14
21年度	80	93	1	0	1	26	6	32	25	23	48	/	/	/	52	29	81	0	0	0	9	3	12
22年度	80	89	5	3	8	48	28	76	/	/	/	/	/	/	53	31	84	0	0	0	5	0	5
23年度	80	95	67	28	95	/	/	/	/	/	/	/	/	/	67	28	95	0	0	0	0	0	0
合計	400	465	73	31	104	78	35	113	47	29	76	53	19	72	251	114	365	36	20	56	33	11	44

#### 退学理由（平成19年度～平成22年度）

就学意欲の低下	8	人
他の教育機関への入学・転学	15	人
就職	3	人
家庭の事情	2	人
学力不足	10	人
学生個人の心身に関する事情	3	人
その他	3	人
計	44	人

### 11. 平成22年度事業計画実施状況(主なもの)

下記計画を予定通り実施した。

#### (1)京都医療科学大学設置計画の実行

要員配置、教育カリキュラム、設備計画など、京都医療科学大学設置計画 4年度分を粛々と実行した。

#### (2)人員計画

- ・ 学長任期満了に伴う改選の実施(平成22年12月)

#### (3)主な教育研究環境の整備

##### 1) 教育用機材の整備

- ・ コンピュータラジカライシステムの更新

- ・ ファイルサーバの更新
  - ・ キュリーメータ購入
  - ・ CT 被曝線量測定ファントムの購入
  - ・ 放射線計測用エバンススケールの更新
  - ・ マークシートリーダーの増設
  - ・ 小型遠心分離機の購入
  - ・ デジタル顕微鏡の更新
  - ・ 標本類の整備
- 2) 教室整備
- ・ 医用画像情報学研究室の遮光
- 3) 構内環境整備
- ・ テニスコートグラウンドの整備
  - ・ 構内防犯カメラの設置
  - ・ 簡易ステージの増床

#### (4)主な老朽化設備改修事業

- ・ 受電設備の改修

#### (5)研究体制の整備

個人研究費を増額、共同研究費は昨年度通りとし、本学設備を利用した共同研究に対する特別助成金、および海外で開催される学術発表会の出張旅費助成を行った。

個人研究費使用額	平均 359 千円/1 名
共同研究費使用額	770 千円/年
FPD 研究助成費	1,870 千円/年(3 年間の 2 年目)
ガンカメラ研究助成費	785 千円/年(2 年間の初年度)
海外出張助成費	470 千円/年

#### (6)国際交流

- ・ 中国 山東省 山東医学高等専科学校及び、山東省医学影像学研究所との交流  
定期的な講師派遣を継続すると共に、研究員の受入を行った。

講師派遣: 山東医学高等専科学校 山東島津放射技術教育講座 第 6 回  
平成 22 年 5 月 15 日(土)~5 月 23 日(日) 担当:向井教授  
山東医学高等専科学校 山東島津放射技術教育講座 第 7 回  
平成 22 年 8 月 28 日(土)~9 月 5 日(土) 担当:岡本教授

研究員受入:山東省医学影像学研究所 より 1 名 の研究員受入  
平成 22 年 9 月 29 日(水)~12 月 17 日(金)

#### (7)教学事項

- ・ 国家試験対策

直近の過去五年分の国家試験問題を本学独自で編集し、学生に配布。及び特別補講の実施。

## ・カリキュラム改革の推進

完成年度を迎え、4年生の最終学力レベルが評価できる時期となった。過去3年間の学習の成果において見えてきた課題や、建学の精神が具現化されているかなどを見直し、カリキュラムの改革を行うため、プロジェクトチームが結成された。平成23年度から実施できるように4月～8月に精力的に活動を行った。プロジェクトチームの一環として、試験的に導入した「導入教育」についても授業の中に組み込んでいくことを決めた。この改革案は教授会及び理事会にて承認され、文部科学省への承認申請(診療放射線技師学校の指定変更承認申請)など手続も済み、平成23年度入学生から適用されることになっている。

## (8)地域連携活動

夏季公開講座「人体のしくみを学ぼう!」

平成22年8月6日 参加児童7名

秋季学術講演会の開催(日本分析化学会と協賛)

平成22年10月2日(土)

「放射光X線で重金属蓄積植物の謎に迫る」 講師 東京電機大学 保倉氏

「海洋生物特異的に濃集した重元素に対するX線分析」講師 徳島大学 沼子氏

## (9)学生募集活動

### 1)入学試験

設置計画通り、推薦入試(医療従事者推薦入試含む)、社会人入試、一般1次入試、一般2次入試を実施した。

### 2)ホームページの改善

### 3)オープンキャンパスの開催

5月8日(土)、6月13日(日)、7月18日(日)、8月21日(土)、10月23日(土)

## (10)学科増設構想

校舎拡充計画の検討に着手。

## (11)職員能力向上

大学コンソーシアム京都が主催する下記共同研修会に参加。

研修名称	開催日	参加者数
コミュニケーション・自己実現	8月3日	1
プロジェクト研修	8月5日	2
会議の進め方研修	8月6日	1
マネジメント基礎研修	9月2日	2
SDフォーラム 協働から生まれる職員の職能開発	10月17日	1

## (12)事務効率化

卓上封緘機の設置

## 12.財務の状況

平成 22 年度財務の状況を次に示す。

### 貸借対照表概要

単位: 円

#### 資産の部

科目	平成22年度末	平成21年度末	増減
固定資産	1,888,536,032	1,933,550,750	45,014,718
有形固定資産	1,827,720,880	1,874,636,440	46,915,560
その他の固定資産	60,815,152	58,914,310	1,900,842
流動資産	1,043,419,930	882,302,902	161,117,028
資産の部合計	2,931,955,962	2,815,853,652	116,102,310

#### 負債の部

固定負債	60,183,668	58,257,766	1,925,902
流動負債	238,302,630	191,685,736	46,616,894
負債の部合計	298,486,298	249,943,502	48,542,796

#### 基本金の部

基本金合計	2,928,716,473	2,902,900,032	25,816,441
-------	---------------	---------------	------------

#### 消費収支差額の部

翌年度繰越消費支出超過額	295,246,809	336,989,882	41,743,073
--------------	-------------	-------------	------------

### 資金収支計算書/資金収入の部

単位: 円

科目	平成22年度末	平成21年度末	増減
学生生徒等納付金収入	506,443,500	460,945,000	45,498,500
手数料収入	8,762,300	9,069,200	306,900
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	69,031,488	88,756,814	19,725,326
資産運用収入	4,462,291	3,887,739	574,552
事業収入	525,000	0	525,000
雑収入	20,489,604	3,368,824	17,120,780
前受金収入	198,332,500	179,165,000	19,167,500
その他の収入	54,047,171	34,081,618	19,965,553
資金収入調整勘定	200,078,888	221,967,314	21,888,426
前年度繰越支払資金	853,584,788	784,082,646	69,502,142
収入の部合計	1,515,599,754	1,341,389,527	174,210,227

## 資金収支計算書/資金支出の部

単位: 円

科目	平成22年度末	平成21年度末	増減
人件費支出	333,126,136	292,640,974	40,485,162
教育研究経費支出	75,485,986	67,235,005	8,250,981
管理経費支出	57,397,286	55,501,010	1,896,276
施設関係支出	304,500	6,483,500	6,179,000
設備関係支出	26,974,239	57,621,948	30,647,709
資産運用支出	18,360,462	3,691,647	14,668,815
その他の支出	21,142,566	11,701,131	9,441,435
資金支出調整勘定	31,075,633	7,070,476	24,005,157
次年度繰越支払資金	1,013,884,212	853,584,788	160,299,424
支出の部合計	1,515,599,754	1,341,389,527	174,210,227

## 消費収支計算書/消費収入の部

単位: 円

科目	平成22年度末	平成21年度末	増減
学生生徒等納付金収入	506,443,500	460,945,000	45,498,500
手数料収入	8,762,300	9,069,200	306,900
寄付金収入	1,787,048	3,074,873	1,287,825
補助金収入	69,031,488	88,756,814	19,725,326
資産運用収入	4,462,291	3,887,739	574,552
事業収入	525,000	0	525,000
雑収入	20,489,604	3,368,824	17,120,780
帰属収入合計	611,501,231	569,102,450	42,398,781
基本金組入額合計	25,816,441	66,432,531	40,616,090
消費収入の部合計	585,684,790	502,669,919	83,014,871

## 消費収支計算書/消費支出の部

単位: 円

科目	平成22年度末	平成21年度末	増減
人件費	335,652,038	296,118,253	39,533,785
教育研究経費	143,083,014	127,919,310	15,163,704
うち減価償却費	67,545,552	60,649,655	6,895,897
管理経費	65,732,078	66,736,705	1,004,627
うち減価償却費	8,334,792	11,235,695	2,900,903
資産処分差額	74,587	29	74,558
消費支出の部合計	543,941,717	490,774,297	53,167,420
当年度繰越消費収入超過額	41,743,073	11,895,622	29,847,451
翌年度繰越消費支出超過額	295,246,809	336,989,882	41,743,073

## 財産の状況

<b>基本財産</b>		
土地	19,159m <sup>2</sup>	442,095 千円
建物	6,889.49m <sup>2</sup>	998,969 千円
構築物	校門など 30 点	19,375 千円
図書	16,107 冊 93 種	81,319 千円
教具・校具	3,535 点	276,951 千円
その他の備品	629 点	9,012 千円
電話加入権など	2 点	571 千円
<b>運用財産</b>		
	現金・預金	1,013,884 千円
	退職給与引当特定預金	60,184 千円
	未収入金	20,914 千円
	前払金	5,146 千円
	研修旅行預り金	3,475 千円
	その他	61 千円
<b>負債</b>		
固定負債	退職給与引当金	60,184 千円
流動負債	前受金など	238,303 千円

(学)島津学園 財務比率推移

〔消費収支比率〕

分類	比率	評	算式(×100)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
経営状態 はどうか	帰属収支差 額比率	△	帰属収入-消費支出	-10.45%	-2.91%	-1.75%	13.76%	11.05%
			帰属収入					
収入構成 はどうな っている か	学生生徒等 納付金比率	~	学生生徒等納付金	82.33%	77.60%	82.36%	81.00%	82.82%
			帰属収入					
	寄付金比 率	△	寄付金	1.09%	17.04%	0.58%	0.54%	0.29%
			帰属収入					
	補助金比 率	△	補助金	8.64%	1.96%	13.94%	15.60%	11.29%
			帰属収入					
支出構 成は適切 であるか	人件費比 率	▼	人件費	64.36%	61.04%	62.26%	52.03%	54.79%
			帰属収入					
	教育研究 経費比率	△	教育研究経費	23.46%	23.57%	25.36%	22.48%	23.40%
			帰属収入					
	教育研究 経費比率	△	教育研究経費	21.24%	22.90%	24.92%	26.06%	26.30%
			消費支出					
	管理経費 支出	▼	管理経費	22.63%	18.30%	14.11%	11.73%	10.75%
帰属収入								
借入金等 利息比率	▼	借入金等利息	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
		帰属収入						
基本金組 入率	△	基本金組入額	164.46%	24.79%	7.75%	11.67%	4.22%	
		帰属収入						
減価償却 費比率	~	減価償却額	6.15%	11.56%	12.87%	14.65%	13.95%	
		消費支出						
収入と支 出のバラ ンスはとれ ているか	人件費依 存比率	▼	人件費	78.16%	78.66%	75.59%	64.24%	66.16%
			学生生徒等納付金					
	消費収支 比率	▼	消費支出	-171.35%	136.84%	110.30%	97.63%	92.87%
			消費収入					

〔資金収支比率〕

単年度の 収支状況 はどうか	資金収支 比率	▼	当期資金支出	242.45%	119.19%	101.41%	87.53%	75.79%
			当期資金収入					

〔貸借対照表比率〕

分類	比率	評	算式(×100)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
自己資金は充実されているか	自己資金構成比率	△	自己資金	91.46%	91.84%	90.55%	91.12%	89.82%
			総資金					
	消費収支差額構成比率	△	消費収支差額	-5.85%	-11.08%	-12.70%	-11.97%	-10.07%
総資金								
基本金比率	△	基本金	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
		基本金要組入額						
長期資金で固定資産は賄われているか	固定比率	▼	固定資産	73.61%	76.93%	77.78%	75.36%	71.71%
			自己資金					
固定長期適合率	▼	固定資産	72.41%	75.70%	76.10%	73.68%	70.11%	
		自己資金+固定負債						
資産構成はどうか	固定資産構成比率	▼	固定資産	67.33%	70.66%	70.43%	68.67%	64.41%
			総資産					
	流動資産構成比率	△	流動資産	32.67%	29.34%	29.57%	31.33%	35.59%
総資産								
減価償却比率	~	減価償却累計額	32.45%	32.81%	33.72%	35.50%	37.82%	
		減価償却資産取得価額						
負債に備える資産が蓄積されているか	流動比率	△	流動資産	465.50%	440.85%	396.44%	460.29%	437.85%
			流動負債					
	前受金保有率	△	現金預金	540.44%	485.56%	401.86%	476.42%	511.20%
前受金								
退職給与引当預金率	△	退職給与引当特定預金	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
		退職給与引当金						
負債の割合はどうか	固定負債構成比率	▼	固定負債	1.52%	1.50%	1.99%	2.07%	2.05%
			総資金					
	流動負債構成比率	▼	流動負債	7.02%	6.66%	7.46%	6.81%	8.13%
			総資金					
総負債比率	▼	総負債	8.54%	8.16%	9.45%	8.88%	10.18%	
		総資産						
負債比率	▼	総負債	9.34%	8.88%	10.44%	9.74%	11.33%	
		自己資金						

「評」欄の説明:△ 高いほうが良い ▼ 低いほうが良い ~ どちらともいえない

### 13. 学年暦と実施状況

#### 前 期

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	1 年		2 年		3 年		4 年	
	2010 4					1	2	3	4/3	: 入学式	4/3	: 入学式	4/3	: 入学式	4/3
4		5	6	7	8	9	10	4/5	: オリエンテーション	4/5・6	: オリエンテーション	4/5・6	: オリエンテーション	4/5・6	: オリエンテーション 健康診断・教科書販売
11		12	13	14	15	16	17	4/6	: 健康診断・教科書販売		: 健康診断・教科書販売		: 健康診断・教科書販売	4/8-10	: 研修旅行 (JRCほか)
18		19	20	21	22	23	24	4/7	: 新入生生活教育講座	4/7	: 授業開始	4/7	: 授業開始	4/12	: 授業開始
25		26	27	28	29	30		4/8	: 授業開始	4/22	: 学長杯スポーツ大会	4/22	: 学長杯スポーツ大会	4/17	: 第一回模擬試験
								4/22	: 学長杯スポーツ大会	4/26-27	: 前期選択科目履修登録	4/26-27	: 前期選択科目履修登録	4/22	: 学長杯スポーツ大会
							4/26-27	: 前期選択科目履修登録					4/26-27	: 前期選択科目履修登録	
2010 5							1	5/8	: オープンキャンパス	5/8	: オープンキャンパス	5/8	: オープンキャンパス	5/8	: オープンキャンパス
	2	3	4	5	6	7	8								
	9	10	11	12	13	14	15								
	16	17	18	19	20	21	22								
	23	24	25	26	27	28	29								
	30	31													
2010 6			1	2	3	4	5	6/13	: オープンキャンパス	6/13	: オープンキャンパス	6/13	: オープンキャンパス	6/13	: オープンキャンパス
	6	7	8	9	10	11	12								
	13	14	15	16	17	18	19								
	20	21	22	23	24	25	26								
	27	28	29	30											
2010 7					1	2	3	7/18	: オープンキャンパス	7/18	: オープンキャンパス	7/18	: オープンキャンパス	7月中	: 卒業研究発表
	4	5	6	7	8	9	10	7/20-8/31	: 夏期休暇	7/20-8/31	: 夏期休暇	7/20-8/31	: 夏期休暇	7/18	: オープンキャンパス
	11	12	13	14	15	16	17			7/20-27	: 再試験週間	7/20-27	: 再試験週間	7/20-8/22	: 夏期休暇
	18	19	20	21	22	23	24							7/20-27	: 再試験週間
	25	26	27	28	29	30	31								
2010 8	1	2	3	4	5	6	7	7/20-8/31	: 夏期休暇	7/20-8/31	: 夏期休暇	7/20-8/31	: 夏期休暇	7/20-8/22	: 夏期休暇
	8	9	10	11	12	13	14	8/21	: オープンキャンパス	8/21	: オープンキャンパス	8/21	: オープンキャンパス	8/21	: オープンキャンパス
	15	16	17	18	19	20	21							8/23	: 第二回模擬試験
	22	23	24	25	26	27	28							8/24-	: 臨床実習 オリエンテーション
	29	30	31											8/30-10/30	: 臨床実習
2010 9				1	2	3	4	9/14	: 前期授業終了	9/14	: 前期授業終了	9/14	: 前期授業終了	8/30-10/30	: 臨床実習
	5	6	7	8	9	10	11	9/15-25	: 前期末試験	9/15-25	: 前期末試験	9/15-25	: 前期末試験	9/19	: 本学創設記念日
	12	13	14	15	16	17	18	9/19	: 本学創設記念日	9/19	: 本学創設記念日	9/19	: 本学創設記念日		
	19	20	21	22	23	24	25	9/27	: 後期授業開始	9/27	: 後期授業開始	9/27	: 後期授業開始		
	26	27	28	29	30										

後 期

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	1年		2年		3年		4年	
2010 10						1	2	10月中	: 近畿地区診療放射線技師 教育施設学生体育大会	10月中	: 近畿地区診療放射線技師 教育施設学生体育大会	10月中	: 近畿地区診療放射線技師 教育施設学生体育大会	8/30-10/30	: 臨床実習
	3	4	5	6	7	8	9	10/23	: 学園祭・オープンキャンパス	10/23	: 学園祭・オープンキャンパス	10/23	: 学園祭・オープンキャンパス	10/23	: 学園祭・オープンキャンパス
	10	11	12	13	14	15	16	10/19-20	: 後期選択科目履修登録	10/19-20	: 後期選択科目履修登録	10/19-20	: 後期選択科目履修登録		
	17	18	19	20	21	22	23								
	24	25	26	27	28	29	30								
	31														
2010 11		1	2	3	4	5	6	11/13	: 推薦・社会人入試	11/13	: 推薦・社会人入試	11/13	: 推薦・社会人入試	11/13	: 推薦・社会人入試
	7	8	9	10	11	12	13	11月中	: 前期成績発表	11月中	: 前期成績発表	11月中	: 前期成績発表	11/1-12/11	: 総合演習
	14	15	16	17	18	19	20							11月中	: 前期成績発表
	21	22	23	24	25	26	27								
	28	29	30												
2010 12				1	2	3	4	12/20-1/7	: 冬期休暇	12/20-1/7	: 冬期休暇	12/20-1/7	: 冬期休暇	11/1-12/11	: 総合演習
	5	6	7	8	9	10	11						12月中	: 島津製作所 島津創業記念資料館見学	
	12	13	14	15	16	17	18						12/17	: 第一回総合試験	
	19	20	21	22	23	24	25						12/20-1/7	: 冬期休暇	
	26	27	28	29	30	31									
2011 1							1	12/20-1/7	: 冬期休暇	12/20-1/7	: 冬期休暇	12/20-1/7	: 冬期休暇	12/20-1/7	: 冬期休暇
	2	3	4	5	6	7	8	1/29	: 一般(1次)入試	1/29	: 一般(1次)入試	1/29	: 一般(1次)入試	1/29	: 一般(1次)入試
	9	10	11	12	13	14	15								
	16	17	18	19	20	21	22								
	23	24	25	26	27	28	29								
	30	31													
2011 2			1	2	3	4	5	2/5	: 後期授業終了	2/3	: 後期授業終了	2/9	: 後期授業終了	2月中	: 第二回総合試験
	6	7	8	9	10	11	12	2/7-19	: 後期末試験	2/4-10	: 臨床実習	2/10	: レントゲン祭参加		
	13	14	15	16	17	18	19			2/14-26	: 後期末試験	2/14-19	: 臨床実習		
	20	21	22	23	24	25	26					2/21-3/1	: 後期末試験		
	27	28													
2011 3			1	2	3	4	5	3/5	: 一般(2次)入試	3/5	: 一般(2次)入試	3/5	: 一般(2次)入試	3/5	: 一般(2次)入試
	6	7	8	9	10	11	12	3/12	: 卒業式	3/12	: 卒業式	3/12	: 卒業式	3/12	: 卒業式
	13	14	15	16	17	18	19	3/15	: 進級結果発表	3/15	: 進級結果発表	3/15	: 進級結果発表		
	20	21	22	23	24	25	26	3/15-3/31	: 春期休暇	3/15-3/31	: 春期休暇	3/15-3/31	: 春期休暇		
	27	28	29	30	31										

以上